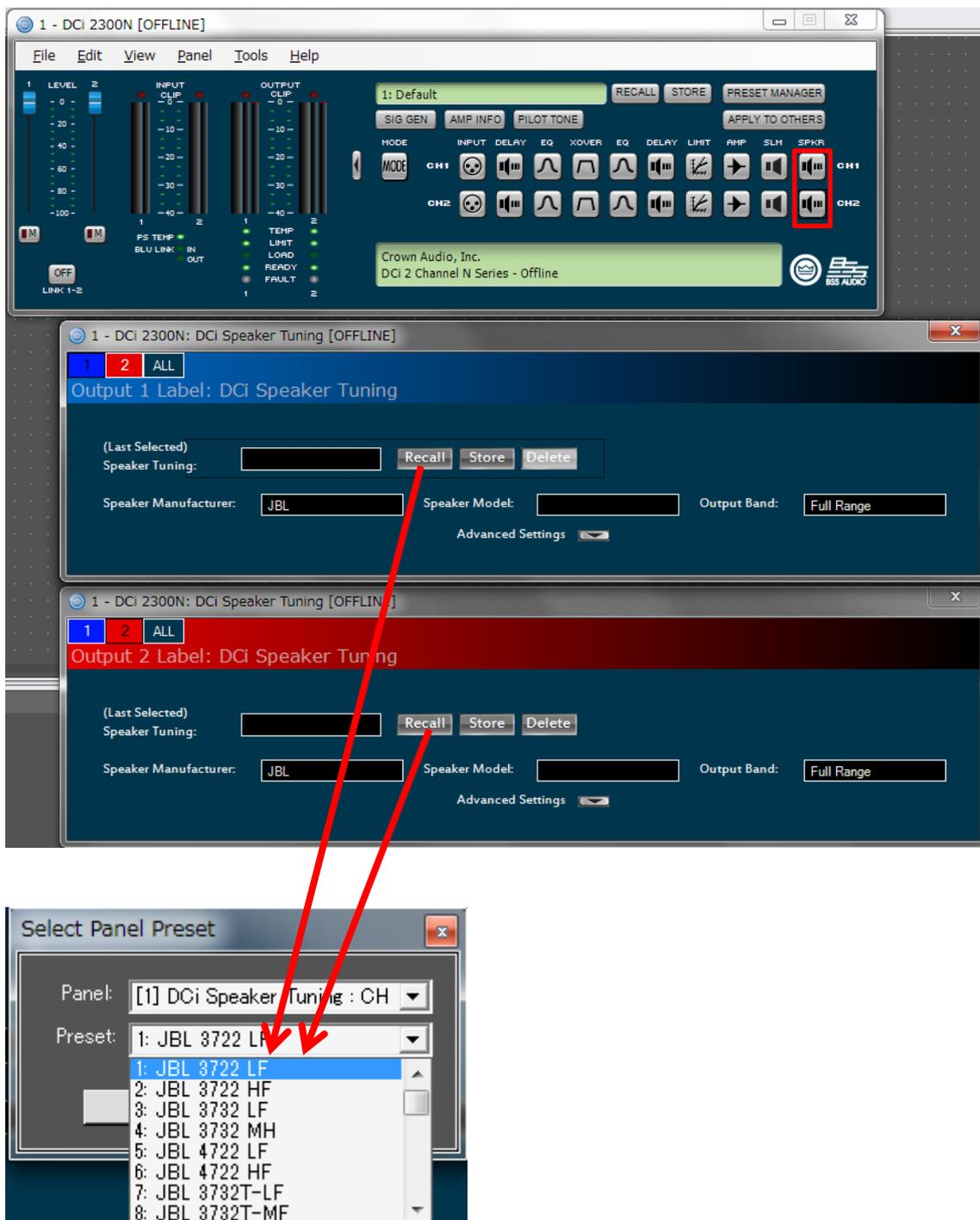
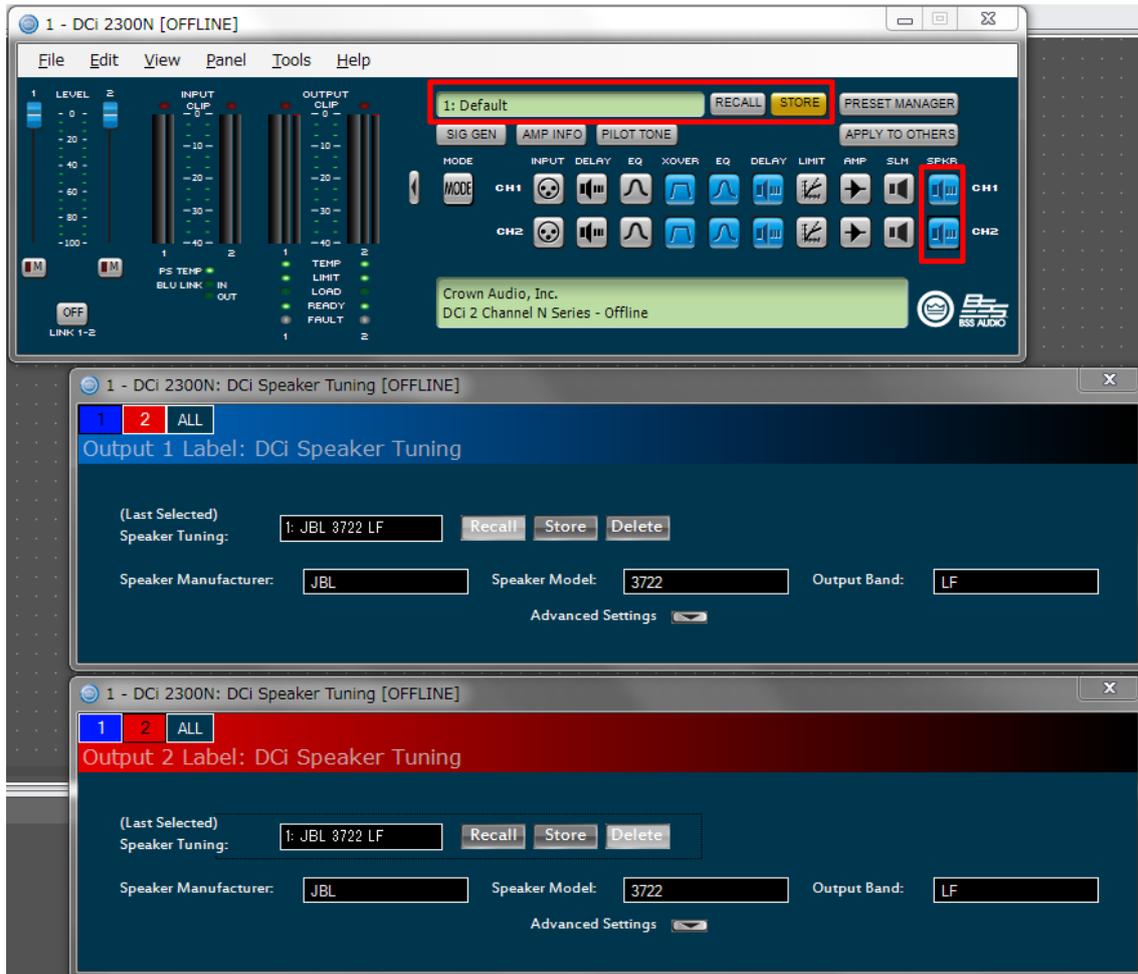


アンプのスピーカーチューニングデータを読み込む方法

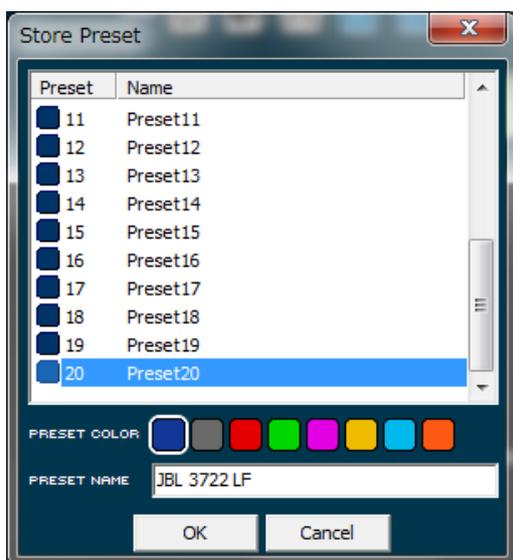
DCi Network シリーズのパワーアンプは、デフォルトでシネマシリーズスピーカーのチューニングデータプリセットを内蔵しています。下記の「SPKR」をクリックしてパラメータを開き、ドライブしたいスピーカーの型番を選択します。



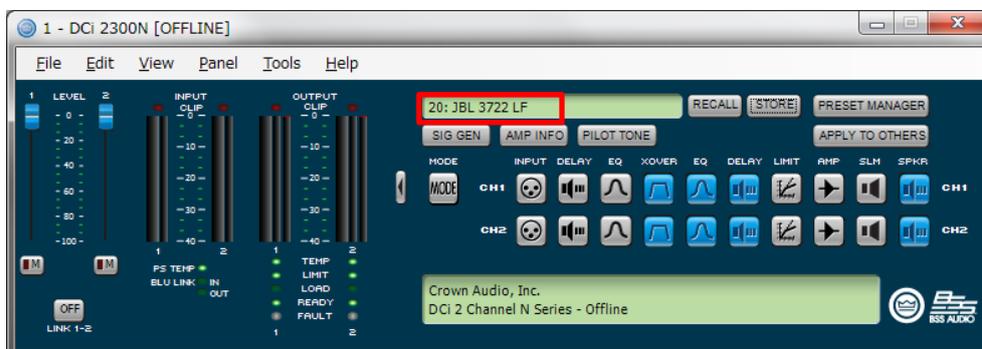
例だと JBL 3722 LF に最適な設定がリコールされます



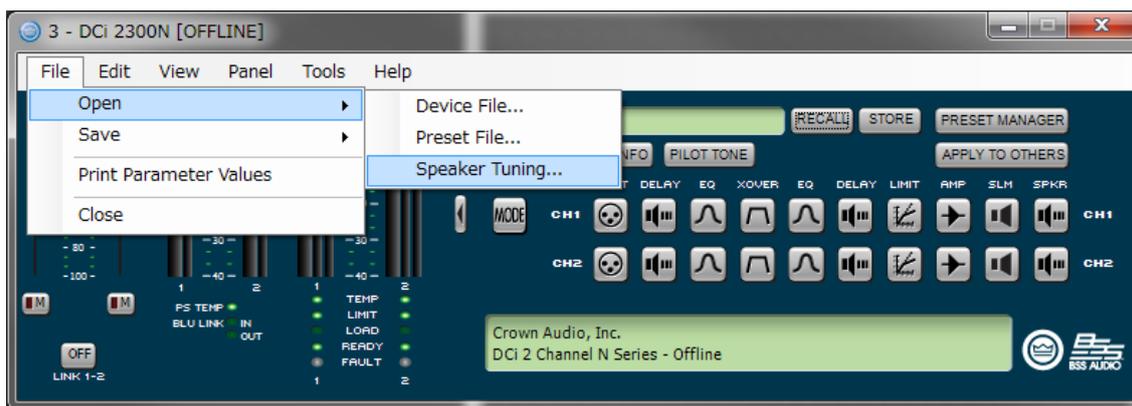
スピーカーチューニングデータを選択したままとパワーアンプのプリセットにストアされていないので、必要に応じてストアします。



例としてプリセット「No20」にストアします。



PC からスピーカーチューニングデータを取り込むこともできます。



Audio Architect (Ver1.90) をインストールすると、
PC の「C:\ProgramData\Harman Professional\Audio Architect」内に、
各種スピーカーに最適なスピーカーチューニングデータが同時に保存されます。

「File」→「OPEN」→「Speaker Tuning...」からデータを取り込むことができます。

